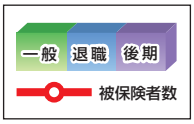
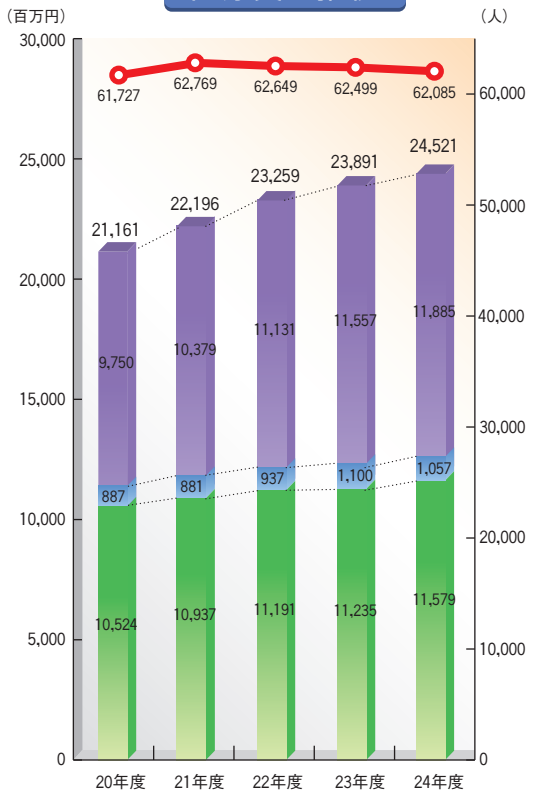
小　山　市

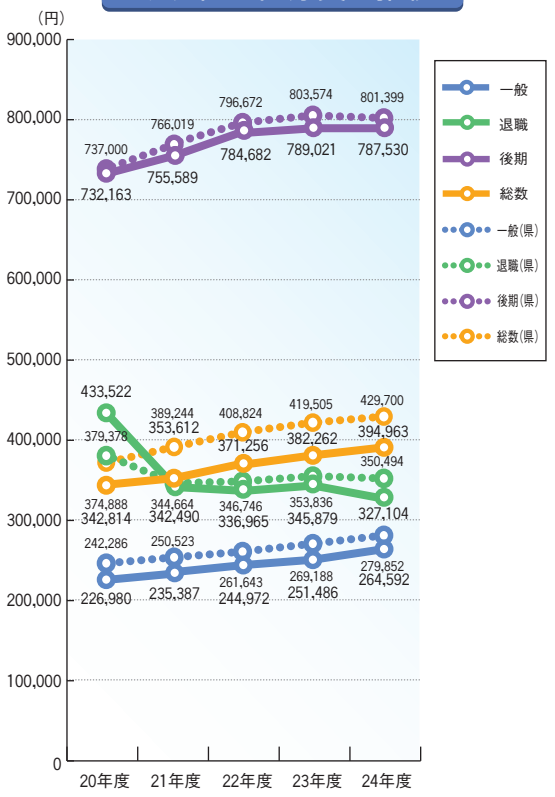
小山市



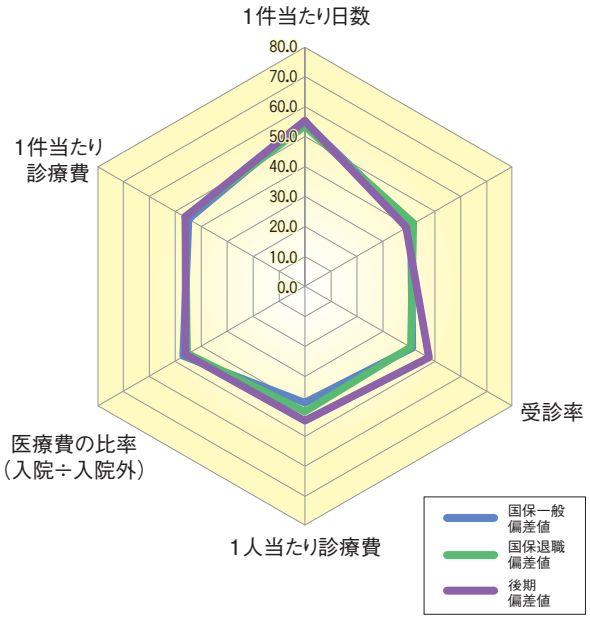
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

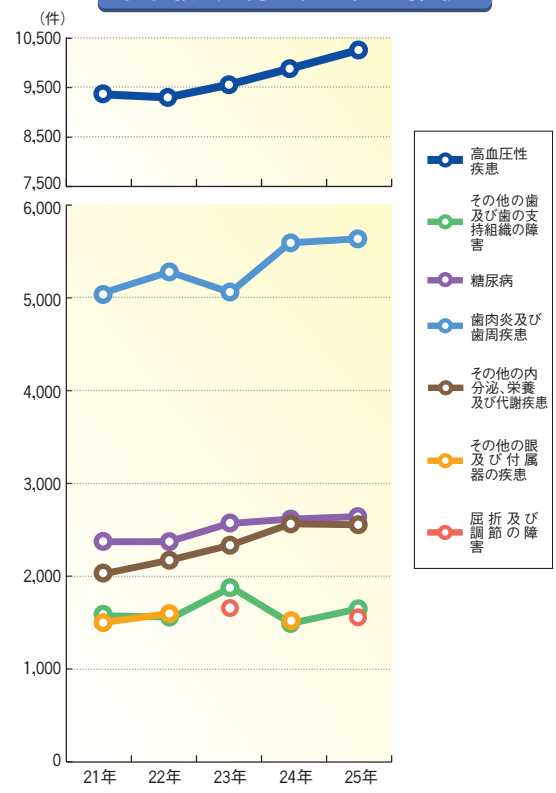


平成24年度 3要素と医療費諸費（県平均との比較）

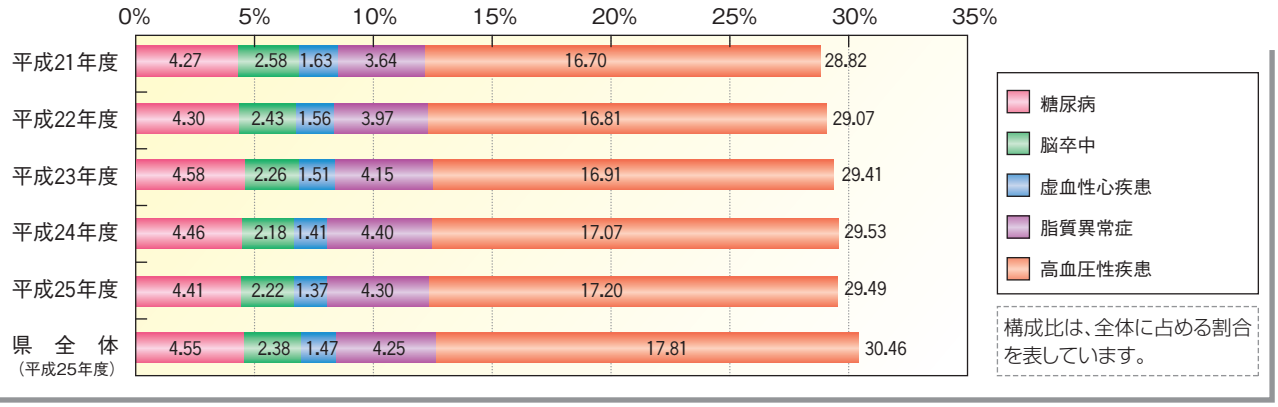


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県（平均）が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

多受診疾病上位6位の推移

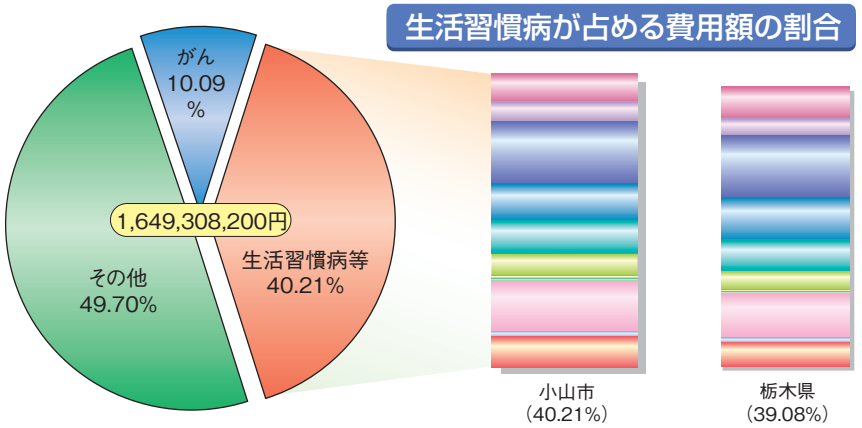


生活習慣病5年間の件数の推移（構成比）



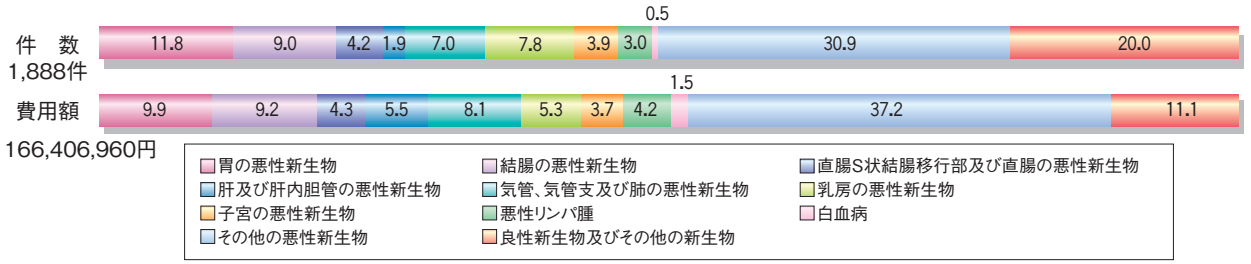
構成比は、全体に占める割合を表しています。

生活習慣病が占める費用額の割合



	小山市	栃木県
糖尿病	3.87%	4.41%
脂質異常症	2.63%	2.35%
高血圧性疾患	8.61%	8.72%
虚血性心疾患等	4.97%	5.99%
脳梗塞	4.61%	4.37%
その他の脳疾患	2.91%	2.52%
動脈硬化	0.41%	0.26%
肝疾患	0.46%	0.36%
腎不全	6.82%	6.12%
骨粗鬆症等	0.71%	0.63%
歯肉炎及び歯周疾患	4.22%	3.36%

がんの件数･費用額割合（部位別）



小山市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費（療養諸費）の推移をみると、一般11,579,321千円（103.1%）、退職1,056,547千円（96.1%）、後期11,885,395千円（102.8%）で、全体では24,521,263千円（102.6%）と増加している。（ ）は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は62,085人で、内訳は一般43,763人、退職3,230人、後期15,092人である。前年度比較すると全体で99.3%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は394,963円（12,701円増）、一般は264,592円（13,106円増）、退職は327,104円（18,775円減）、後期は787,530円（1,491円減）である。（ ）は前年度との比較。

3要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費）と医療諸費の県平均との比較をみると、1件当たり日数の比率は全ての法別において平均より高い偏差値となっているが、その他は平均を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い（多受診）疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位屈折及び調節の障害で、中でも4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患は年々増加しており、平成21年と比べ、件数で1.3倍、費用額で1.4倍となっている。

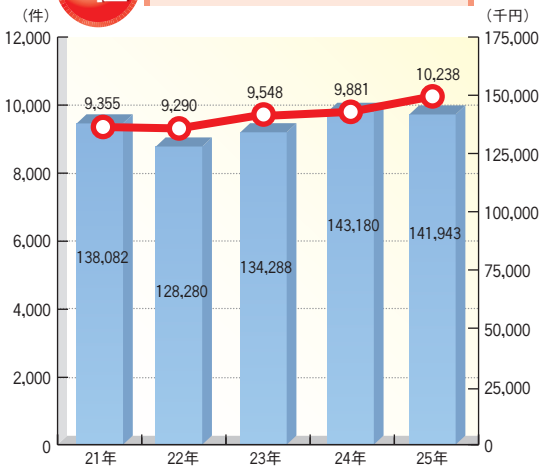
また、5大生活習慣病（糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患）の件数の推移（構成比）をみると、高血圧性疾患の占める割合が年々増加の傾向にあるものの、5疾病が占める割合は過去5年間とも県全体より低い割合を保っている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が1,649,308,200円で、がんが10.09%、生活習慣病関連が40.21%を占めている（県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%）費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.61%、腎不全6.82%、虚血性心疾患等4.97%となっている。

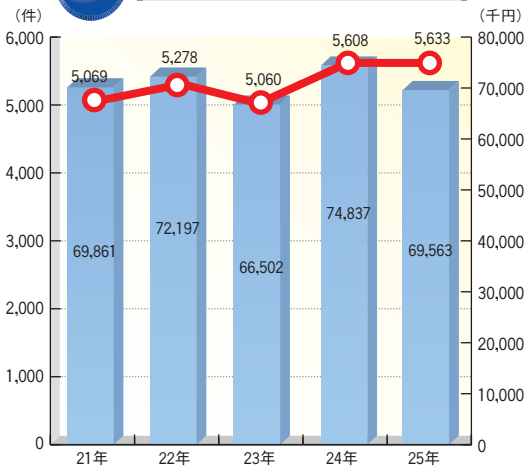
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

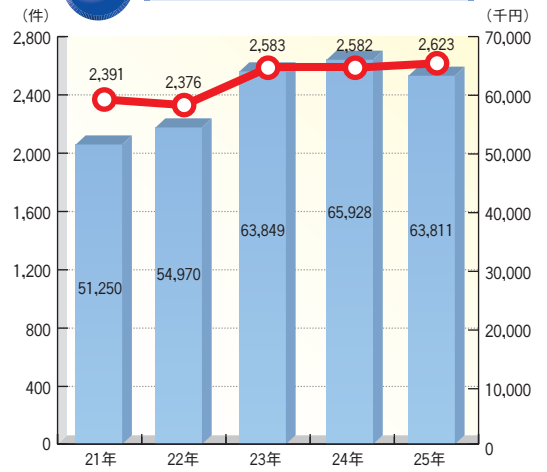
1位 高血圧性疾患



2位 歯肉炎及び歯周疾患

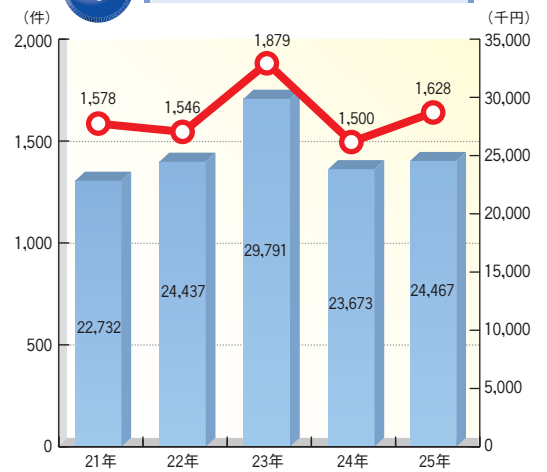
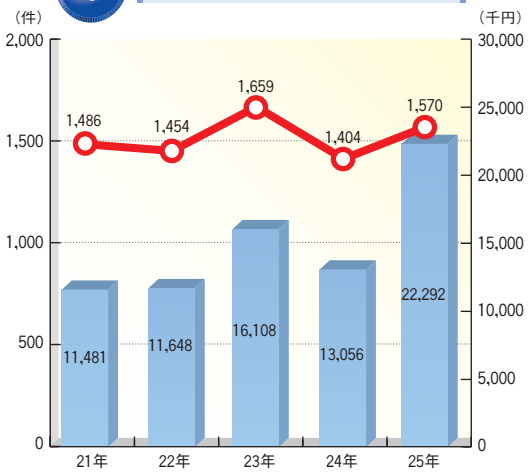


3位 糖尿病



4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患

5位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位 屈折及び調節の障害